

自治会報

No.72

平成30年（2018）3月発行
発行部数 20万部

さがみはら

発行責任者 相模原市自治会連合会 会長 坂本 堯則

題字 相模原市長 加山 俊夫

つくりだそう自治の力で明るいまちを

相模原市自治会連合会の現況

地区自治会連合会数 22
自治会数 592
加入世帯数 175,238
班（組）数 11,602

H.29. 4. 1 現在

ホームページ

<http://www.sagamihara-jichiren.jp/>

相模原市自治会連合会

検索



事務局 〒252-0236 相模原市中央区富士見6-6-23 けやき会館内 TEL.042-753-3419



積極的な自治会活動を讃えて 市長から感謝状が贈呈されました

平成30年1月27日（土）、相模原市民会館において各地区自治会連合会から推薦された79名の方々が、受賞されました。

市長あいさつ

日頃から、自治会の皆様方には、防災、防犯、地域福祉、環境美化活動や地域コミュニティの活性化など、地域のまちづくりとともに、市政発展にご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。皆様が取り組まれている、お互いに支え合い、助け合い、人と人との絆を大切にする活動は、温かく、暮らしやすい地域づくり、ふるさとづくりにつながるものと考えております。今後とも、地域コミュニティの輪を広げる取り組みにご尽力いただきたくお願い申し上げます。

本市は、自治会への加入促進や活性化に向けて、市自治会連合会との連携基本協定や不動産関係団体を交えての協定に基づき互いの連携を深めながら様々な取り組みを行っております。

市自治会連合会におかれましては、会員の弁護士相談料金の割引契約を新たに締結するなど、会員向けに割引制度をより一層充実させることで、加入促進に取り組まれています。

市といたしましても、市自治会連合会からいただいている政策要望につきまして、本年度から交通事故発生箇所等の情報を市ホームページで確認できるシステムの運用を開始いたしました。

今後も、全ての市民の皆様が安心して心豊かに暮らせる社会の実現に向けて、取り組んで参りますので引き続き、ご支援・ご協力のほどお願い申し上げます。



南 割 山 光 高 星 渡 石 中 柏 石 中 中 田 櫻 横 伊 山 早 清 村 五 入 小 井 東 鈴 藤 長 山 岩 久 石 清 相 廣 小 下 林 津 大 城 原 原 加 三 大 森 橋	柏 澤 が 橋 が 邊 垣 村 田 村 村 口 井 藤 本 川 新 西 十 谷 山 上 一 眞 司 博 野 谷 川 澄 夫 昭 正 芳 夫 樹 典 市 郎 誠 秀 隆 正 人 英 夫 保 厚 好 薫 喜 昭
雄 二 規 治 清 博 健 隆 信 二 男 優 美 正 照 夫 直 高 子 弘 明 利 郎 一郎 司 博 野 澄 夫 昭 正 芳 夫 樹 典 市 郎 誠 秀 隆 正 人 英 夫 保 厚 好 薫 喜 昭	安 井 黒 子 佐 川 由 美 子 保 土 沢 忠 志 相 武 台 松 浦 佐 藤 千 代 子 松 崎 生 野 幸 子 信 彦 京 子 瑛 子 正 孝 長 澤 正 好 伸 宮 川 好 伸 新 磯 岸 白 石 座 間 境 小 泉 喜 義 嶋 野 龍 平 里 見 鐵 夫 龍 平 石 崎 幹 枝 晃 一 大 野 清 水 義 晴 海 老 沼 正 二 篠 田 成 次 飯 村 大 介 平 野 大 介 太 田 君 雄 細 谷 中 村 大 野 中 鈴 木 勇 次 根 岸 利 昌 松 下 利 男 上 久 也 黒 田 久 也 井 上 賢 一 宮 崎 幸 夫 大 津 正 夫 熊 田 誠 佐 藤 和 雄 杉 岡 彰 仁 岡 本 誠

自治会活動功労者
感謝状受賞者
(敬称略)

Jichi Passで お得に施設 サービスを利用しちゃおう!

新たに弁護士相談やホームタウンチーム試合観戦の割引が
受けられるようになり、さらに内容が充実しました!

弁護士相談 **NEW**

交通事故、遺言、借金、隣のお宅とのトラブルなどお困りごとに悩んで
いませんか?一人で悩まず弁護士にご相談を!

人間ドック

JA健康管理センターさがみはら **NEW** (橋本駅北口) ※相模原協同病院と同系列、
相模野病院 (淵野辺)、ヘルス・サイエンス・センター (相模大野) で
人間ドックをお得に受診できます!

※北里大学東病院との契約は、平成29年度末で終了となりました。

ホームタウンチーム **NEW**

ホームタウンチームの試合の際に、素敵な特典が受けられるようになり
ました! 家族や友人と一緒に応援に行こう!

ホームゲーム時に チケット売場にて 前売価格でチケットを販売	 SC 相模原 (男子サッカー)	 ノジマステラ 神奈川相模原 (女子サッカー)
試合時に 各チームのブースにて チームグッズをプレゼント	 ノジマ 相模原ライズ (アメフト)	 三菱重工相模原 ダイナボアーズ (ラグビー)

※ホームタウンチームの試合日程やチケットの価格等は、各チームのHPにてご確認ください。

レジャー施設・宿泊施設

さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト、東京サマーランド
箱根湯本温泉や湯河原温泉等のホテル・旅館・ペンション 他29施設

葬祭施設

セレモニーホール永田屋、サン・ライフ相模斎場、東典禮、
くらしの友淵野辺総合斎場 他20社

HPには暮らしに役立つ情報満載!

- あなたの地区の地域情報紙
- 自治会員専用割引 (Jichi Pass) の特典内容
- おまつりなどのイベント情報
- 防災・子育てマップ 等

今すぐ
検索!



相模原市自治会連合会

検索 🔍

<http://www.sagamihara-jichiren.jp/>

携帯電話・スマートフォンはこちらからご覧いただけます→



自治会加入 世帯証 (シール) を 配布しました!

玄関ドアや郵便受けなどに貼
りましょう
自治会加入の証 (あかし) に
なります

- 災害時の助け合いに!
- 自治会加入世帯の把握・未加入
世帯への加入促進のために!



相模原市自治会連合会

実寸大 (6×6センチ)



相模原市自治会連合会
自治会員専用割引
平成30年度版

遊園地等との割引契約のご案内
相模原市自治会連合会では自治会に加入している皆様にご利用いただける
よう厚生事業として遊園地や宿泊施設と割引契約をしています。

弁護士相談
● 神奈川県弁護士会相模原法律相談センター
神奈川県相模原市中央区富士見6-11-17 相模原支部会館1階
☎ 042-776-5200 (要予約) <http://www.kanagawa-cs.jp>
※車の割引券使用でのみ割引となります。厚生施設利用カードは必ずお持ちください。

ホームタウンチーム
2018シーズンに利用できる特典
● SC相模原 ☎ 042-810-7777 <http://www.scsagamihara.com>
料金 当日券を前売り券価格にて販売 ※前売り券はなくなり次第終了
(例) 大人入場 (自由席) 2,000円 → 1,600円 大人入場 (自由席) 1,500円 → 1,200円
※当日は12時以降の入場は前売り券価格となります。当日券は当日12時以降にのみ販売
※子どもは大人1名につき1名まで
※子どもは大人1名につき1名まで
※子どもは大人1名につき1名まで
● ノジマステラ神奈川相模原 ☎ 046-298-3881 <http://stellakanagawa-nm.co.jp/>
料金 大人 (高校生以上) 2,000円 → 1,500円 ※小学生以下は無料
※当日は12時以降の入場は前売り券価格となります。当日券は当日12時以降にのみ販売
※子どもは大人1名につき1名まで
● ノジマ相模原ライズ ☎ 042-815-3094 <http://www.sagamihara-rise.com>
試合会場の特典グッズにチームグッズをプレゼント (全試合対象)
※チームグッズは「厚生施設利用カード」を提示してください。
● 三菱重工相模原ダイナボアーズ ☎ 042-761-2686 <http://www.mhi.co.jp/gsh/dynaboars/>
試合会場の特典グッズにチームグッズをプレゼント (全試合対象)
※チームグッズは「厚生施設利用カード」を提示してください。

人間ドック
● 相模野病院 健康管理センター 神奈川県相模原市中央区淵野辺1-2-30
☎ 042-751-1265 (予約) 042-751-1500 (受付) 042-751-1268
<http://sagamiyohji-ho.jp/>
日帰り人間ドック 通常料金46,980円 → 43,200円 (税込)
※当日は12時以降の入場は前売り券価格となります。当日券は当日12時以降にのみ販売
● ヘルス・サイエンス・センター 神奈川県相模原市緑区大野3-2-401 1F 相模大野サテライト
☎ 042-740-6200 (予約) 042-740-6200 (受付) <http://www.hscsagami.or.jp/>
日帰り人間ドック Cコース (HCV検体検査を含む) 通常料金 62,100円 → 49,800円 (税込)
※当日は12時以降の入場は前売り券価格となります。当日券は当日12時以降にのみ販売
● JA健康管理センターさがみはら 神奈川県相模原市緑区緑5-1-14 3F 14号ビル2F-707
☎ 042-772-3296 <http://www.kouseiren.net/hokenfukusi/>
日帰り人間ドック 通常料金45,360円 → 41,040円 (税込)
脳ドック (単独コース) 通常料金48,600円 → 44,280円 (税込)
セレクトコース 通常料金28,080円 → 24,840円 (税込)
日帰りドック+脳ドック 通常料金63,180円 → 58,860円 (税込)
※当日は12時以降の入場は前売り券価格となります。当日券は当日12時以降にのみ販売
※当日は12時以降の入場は前売り券価格となります。当日券は当日12時以降にのみ販売

捨てずに
切り取って
ご利用ください。

※作成中の掲載案です。実際の掲載内容は異なる場合があります。

詳しくは自治会員専用割引の パンフレットをチェック!

- 平成30年度版自治会員専用割引 (Jichi Pass) は、4月以降に
自治会を通じて配布する予定です。
- 自治会員専用割引 (Jichi Pass) の特典内容は、市自治会連合会
HPで確認することができます。
- ホームタウンチーム及びJA健康管理センターさがみはらについては、
平成30年4月1日以降から利用可能です。

人物紹介

今回は、北里大学大学院に通いながら、大野南地区で活動している子ども食堂「peco (ぺこ)」の代表を務めている、千葉ゆりのさん(24)にお話を伺いました。



子ども食堂peco 代表
千葉ゆりのさん

子ども食堂を設立するきっかけは？

生活困窮世帯の中学生を対象とした勉強会へボランティアとして参加していたときに、コンビニのお弁当を食べていたり、満足にご飯を食べられない子どもがいる現状を知りました。そんな時に、貧困や孤食等の問題を抱える子どもたちを助ける「子ども食堂」をニュースで知り、子どもの居場所である学校や家庭、そのどちらにも居場所が無く、辛いと感じている子どもたちに、「第3の居場所」をつくってあげたいと思い、勉強会に参加している学生ボランティアの友人達と協力して設立しました。

活動メンバーは？

大学生などの学生ボランティアが中心となって活動しています。設立時に4人だったメンバーは、現在20人まで増えて

います。また、相模女子大学の先生や、管理栄養士を目指している学生に協力してもらい、子ども食堂用にレシピを考えてもらっています。

「歳の近いお兄さんお姉さん」のように、子どもたちの近い将来の目標や、お手本でありたいという考えから、活動メンバーは大学生や短大生などが中心となっています。

材料費などの資金は？

主に市の交付金を活用していますが、中学生以下の子どもは参加費が無料となっているため、余裕はありません。そのため、地域や子どもたちのために何かしたいと考えている方々か



調理も子どもたちと一緒にいきます

らのご支援が活動の支えとなっています。自家製のオクラやモロヘイヤ、時には高級鶏肉などをいただいたこともあり、子どもたちの喜びに繋がっています。また、匿名で多額の寄付を頂いたこともあり、活動にご理解をいただいている方々に助けをいただき運営できています。

今後の目標は？

子どもの居場所づくりのために、今後も食堂を継続していきたいです。また、ボランティアの人数が少ないと調理に手がかかり、子どもたちとの会話や触れ合える機会が減るため、メンバー集めにも力を入れて行きたいです。



果ご飯、さけのホイル焼きなど5品を作りました



【対象】子どもから大人まで
どなたでも
【場所】ユニコムプラザさがみはら
(bono相模大野サウスモール3F)
【日時】毎月第2・第4水曜日
18:00～19:30
【料金】小・中学生以下は無料
高校生150円 大人300円
※日時・料金等は変更になる場合があります。詳しくはHPをご確認ください。

<寄付・活動資金提供について>
pecoでは活動資金を寄付してくださる方、また食材を提供して下さる方を募集しています。[本当に少しだけど・・・]とっていらっしゃる方でも、その「少し」が私たちにとっては「とても大きい」助けとなります。量の多少に関係なく、活動の助けをしていただける方がいらっしやいましたら、ご連絡ください。

メールアドレス
peco.sagamihara@gmail.com

22地区でまちづくり懇談会が開催されました

自治会をはじめとした地域で活動する団体が構成される「まちづくり会議」と相模原市が意見交換や情報共有を行う「地区まちづくり懇談会」が昨年8月～11月に各地区で開催されました。

地域の特性や地域資源を生かしたまちづくりを協働して考える場として開催しており、地域性を反映したテーマについて、活発な議論が交わされました。

- 大 沢 8月3日

 - 1 子どもの通学時の安全確保について
通学路となっている農地を通る市道について
歩道、車道幅、横断歩道の確保について
- 大野中 8月4日

 - 1 木もれびの森の保全と活用
案内板・マップの作成と充実
畑地かんがい用水路の保全と活用
 - 2 自主防災組織活動に対しての考えと支援について
自主防災活動への市の対応について
自主防災組織活動事業費補助金制度について
- 東 林 8月21日

 - 1 災害時の取組について
災害時要援護者の避難支援体制の構築について
災害時の学校の役割について
 - 2 子育て環境について
こども・若者に関する市のビジョンについて
市立児童クラブへの受入れの拡大について
- 橋 本 10月3日

 - 1 リニア中央新幹線の整備に係る地域振興の取り組みと
新たな地域課題への対応について
橋本駅周辺地区整備について
交通安全、防犯等の安全確保について
地域振興に繋がる交通体系の整備について
- 藤 野 10月5日

 - 1 子育てがしやすい環境づくりについて
児童館機能のあり方について
藤野児童クラブの充実について
 - 2 自然環境の保全について
はたらの飛び交う里づくりについて
鳥獣による生活被害の現状と対策について
- 麻 溝 10月6日

 - 1 地区の防犯対策の強化
防犯対策の見直し
 - 2 相模原愛川インターチェンジ周辺道路の安全対策について
市道芹沢及び市道当麻213号の安全対策
市道原当麻及び市道当麻36号の交差点改良等
- 城 山 10月10日

 - 1 高齢者が安心していきいきと暮らせるまちづくりについて
高齢者の生活支援について
地域社会とのかかわりを持つためのきっかけづくりについて
- 津久井 10月12日

 - 1 高齢者等の買い物・通院支援について
買い物不便地域の支援について
通院等の移動支援について
 - 2 ビオトープの有効活用及び津久井湖周辺の観光資源の磨き上げについて
津久井湖周辺の観光振興について
〔仮称〕三井親水公園の整備の検討について

- 田 名 10月17日

 - 1 地域活動の活性化に向けた行政の対応について
地域活動の活性化に向けた市の考え方、具体的な取組について
 - 2 小田急多摩線の早期延伸に向けた取組について
小田急多摩線の早期延伸に向けた市の考え方、具体的な取組について
- 相模湖 10月19日

 - 1 相模湖地区の活性化と魅力づくりについて
若柳地区の都市計画変更及び観光振興について
相模湖地区への移住・定住促進について
- 大野北 10月24日

 - 1 淵野辺駅南口周辺のまちづくりと周辺公共施設の再整備について
民間活力による淵野辺駅南口の賑わいの創出について
公共施設の集約・複合化に関する地域住民の意向の反映について
- 清 新 10月26日

 - 1 地域防災力の向上について
小・中学生に対する防災教育について
中学生の防災活動について
実際の災害発生時の対応について
 - 2 介護予防・日常生活支援総合事業について
住民主体サービスについて
住民の自由な発想で柔軟に活用できる補助制度について
- 星が丘 10月30日

 - 1 学校などを活用した子どもの居場所づくりについて
学校施設を利用した居場所づくりについて
地域と協働した居場所づくりについて
 - 2 防犯カメラ設置費補助制度について
防犯カメラの継続的な運用支援について
防犯カメラ設置費補助金の申請方法について
- 小 山 11月2日

 - 1 相模原駅周辺のまちづくりについて
相模原駅周辺の整備の進捗状況と今後の予定について
JR横浜線連続立体交差化における地域との連携について
交通ネットワークの整備について
- 横 山 11月6日

 - 1 放課後における子ども達の学習環境の整備について
子ども達が勉強できる場所の確保について
子ども達に勉強を教えてくれる人材の確保について
 - 2 相模原の伝説、伝統の継承と文化振興について
相模原の文化、伝説、伝統等の普及について
文化、芸術に触れるための環境づくりについて
今後の文化施設としての公民館のあり方について
- 中 央 11月7日

 - 1 子どもの居場所づくりについて
児童クラブの児童受け入れ態勢の拡充について
遊び場確保について
 - 2 自治会加入率向上について
自治会の負荷軽減、退会抑制について
集合住宅の自治会加入促進について

- 大野南 11月9日

 - 1 さらなるごみの減量化・資源化の推進と地域負担の軽減について
収集回数の見直しの効果及び今後の減量化・資源化の推進
方策について
ごみ集積所をめぐる様々な問題解決に向けて
 - 2 ふれあい広場の管理について
高齢化が進む地域のまちづくり支援について
ふれあい広場の使用に伴う物損事故への対応について
- 相武台 11月10日

 - 1 交通安全に対する取組について
児童・生徒への交通安全啓発について
地域への交通安全啓発について
 - 2 高齢者にやさしいまちづくりについて
個人情報保護管理について
高齢者の居場所づくりについて
- 新 磯 11月13日

 - 1 子どもの安全・安心な環境づくりについて
地域で子どもたちを見守る体制について
通学路における交通安全の確保について
 - 2 地域コミュニティの活性化について
ふれあえるきっかけづくりについて
ふれあいの場所づくりについて
- 上 溝 11月14日

 - 1 小田急多摩線延伸計画の推進について
市の取組状況と地区の取組について
 - 2 賑わうまち、人が集まるまちにするために
商業・観光振興の促進によるまちの活性化について
 - 3 高齢者が心豊かで生活しやすい交通環境づくりについて
高齢者免許返納制度への支援について
- 光が丘 11月16日

 - 1 地域活動の担い手確保について
民生委員・児童委員のなり手不足について
若者世代の地域活動への参加促進について
 - 2 児童・生徒が安心して暮らせる環境づくりについて
児童の安全・安心な居場所づくりについて
小中学校における交通安全教育等について
- 相模台 11月17日

 - 1 地区課題について
家庭ごみの収集方法の改善について
自治会への加入促進策について
 - 2 道路整備及び通学路の交通安全対策について
相模台地区の交通課題の認識と今後の道路整備の考え方について
(仮称) 弥栄上鶴間線の先行整備について
通学路の交通安全対策について
地域、学校、PTA、警察が一体となった見守り活動について



地域活動紹介【横山】

『ふるさとを愛する地域づくりをめざして』

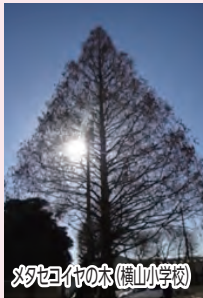
横山地区自治会連合会 会長 吉田 貴亮

ふるさと…、この言葉に触れたとき、去来する想いは人それぞれだと思います。いま暮らしているこの横山という地域で生まれ、多感な時を過ごしている子どもたちが、やがて巣立ち、この街を離れ大人になって様々な経験を積んでいくなかで…、ふと振り返ったとき、よみがえる鮮やかな子どものころに過ごした風景、空気、触れ合った人々の笑顔…、「そうだ、ふるさとに帰ろう」そんな思いを抱いてもらえる地域づくりが出来ているだろうか？

そんな思いを巡らせていたとき、横山小学校の大きな大きな『メタセコイヤ』の木が静かに視線を注いでくれていました。「やっと気がついてくれたんだね」と。そのとき、どこからともなく「わたしもここにいるのよ」と、『てるて姫』*の声が。

横山地区では、ふたつのシンボルをコアに、子どもたちの思い出づくりや三世代交流が図られ、次世代の担い手が育まれていく、皆が愛し、皆に愛される地域づくりにむけて、自治会活動という枠にとらわれることなく、さまざまな活動団体とともに取り組んでいきたいと思っています。

*照手姫伝説に登場するお姫様



メタセコイヤの木(横山小学校)



1月の恒例行事「どんど焼き」



プロジェクションマッピング

地域活動紹介【橋本】

『交流と絆』

橋本地区自治会連合会 会長 草野 寛

政令市のスタートと同時に区政がスタートし、区民会議では1年間をかけて、緑区の将来像を示す「緑区区ビジョン」を策定しました。橋本地区では、この区ビジョンを地域活動のバイブルとして、まちづくり会議や地区自治会連合会を中心に、安全・安心のまちづくりに向けた取り組みを進めています。

平成27年度からは緑区の一体化や他地区との交流の必要性が議論され、平成28年度には藤野地区を訪問、地区の悩みや地区間の連携について協議しました。その後、藤野地区の素晴らしい紅葉の自然に触れ、緑区の地域資源を再確認し、連携について次の機会に希望を託すことにしました。

平成29年度は相模湖地区を訪問しました。商圏、通学、空家対策などの深刻な課題についてお聞きしたほか、素晴らしい秋空中、相模湖を遊覧船で案内してもらい、相模湖の素晴らしい自然を満喫いたしました。

市民ニーズが多様化し、地域課題も複雑になる中、解決するために緑区が一つになり、お互いの優れた点を補完しあう取り組みが必要だと思います。

今後も緑区の魅力を全国に発信しつつ区内の交流と絆を深める取り組みを進めて行きたいと思っています。



相模湖の自然



交流と連携への取り組み

地域活動紹介【麻溝】

『麻溝地区の魅力を発信』

麻溝地区自治会連合会 会長 石井 正彦

麻溝地区は、地区内に河岸段丘の上段・中段・下段がはっきりみられ、その断崖には雑木林が広がり、豊かな自然にあふれております。ここに郷土の歴史の跡や神社、仏閣などがあります。

そういった中、地区においては麻溝観光協会(小泉孝夫会長)を中心とした、あさみぞガイドハイキングを多くの方々の参加者のもと、毎年実施しています。

平成29年度は「秋のあさみぞハイキング“段丘崖が育んだ文化 当麻”」と題し、相模川を見下ろす景観の良さから名付けられた八景(はけ)の棚(神奈川名勝45佳選)から八瀬川沿いに田園風景、遠くには丹沢連峰を眺めながら、亀形峰と呼ばれる小高い丘の上にある時宗の大本山である当麻山無量光寺を歩き、途中には三嶋神社、東原古墳、観心寺などへも足を運びました。参加した皆様にはハイキングを楽しみながら麻溝地区の歴史を学んでいただきました。

地区内においては、春は桜、秋は紅葉など四季を通じて景観を楽しむことができるスポットがたくさんあり、5つのハイキングコースが設定されており、毎年趣向をこらしてハイキングを実施しています。



八景の棚
([「神奈川名勝45佳選」入選記念碑)
(南区下溝1100付近)

あさみぞ
探訪マップ



当麻山無量光寺(春)(南区当麻578)



No.59

大沢地区(緑区)

常盤自治会

会長 大貫 英明

『文武にはげむ大沢人』

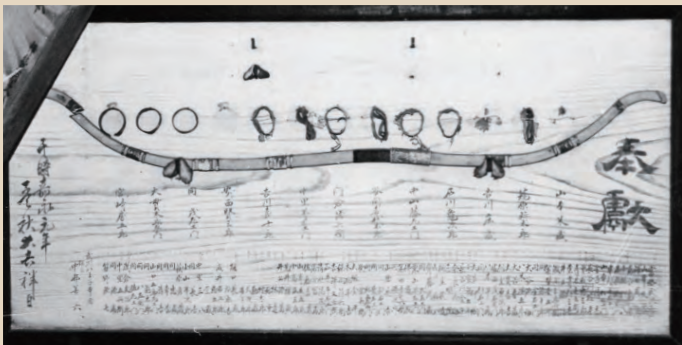
大沢の地名は江戸時代の大島村と上九沢村、下九沢村が明治22(1889)年に合併誕生した大沢村に由来します。江戸の大沢人は、戦国気風を伝える質実剛健「文武に励む人々」でした。

下九沢の小泉家には、新選組で有名な天然理心流の神文血判帳が伝えられ、市指定文化財とされています。この記録から小泉茂兵衛は自宅に道場を開き、享和2(1802)年から嘉永3(1850)年にかけて、大沢をはじめ近隣の若者181人に剣術を指南し

ていたことが分かります。同様に幕末では大島の梅沢家に小野派一刀流の切り紙、そして諏訪神社には弓道の大絵馬が残され、武道に励む大沢人を知る

ことができます。

一方、大沢人は武道だけでなく俳諧もたしなみ、小泉茂兵衛や安西西孤は市登録文化財とされた芭蕉句碑を残し、大島では



大島諏訪神社の「弓道絵馬」
嘉永元(1848)年(緑区大島594)

神沢不動などに芭蕉を偲んで建てた句碑を残しています。



下九沢八坂神社の「芭蕉句碑」
文化7(1810)年(緑区下九沢1991-3)

ご案内とお願い

「自治会報 さがみはら」は、皆様の会報です。
自治会・地域での様々な活動・話題などの情報やご意見をお寄せください。

お問い合わせ

相模原市自治会連合会事務局
☎ 042-753-3419 E-mail:info@sagamihara-jichiren.jp

自治会報さがみはら編集
広報部会員

石井今朝太(小山)
澤柳 信幸(藤野)

山下 利磨(城山)
武田 邦雄(清新)

牛尾 良一(中央)
笹野 賢司(星が丘)

穂苅 健二(新磯)
川辺 幸男(上溝)

嘉松 皓(東林)
中村 洋子(大野南)

志村 秀美(大沢)
岸 惣司(麻溝)